

【報道関係各位】

2012年5月30日

発売2カ月で4,000万本超! 絶好調「太陽のマテ茶」 計画を大幅に上回る販売状況

コカ・コーラシステムが 2012 年 3 月 19 日(月)から全国で発売した新製品「太陽のマテ茶」の売れ行きが大変好調で、計画を大幅に上回り、発売開始 2 カ月(5 月 18 日時点)で 4,000 万本 (500mlPET 換算) を突破いたしました(*1)。

*1)出荷ベースを元に 500ml 換算。自社データ



「太陽のマテ茶」500mIPET/メーカー希望小売価格:各 147 円(消費税込)

● エネルギッシュなラテン系のお茶で、市場に新ジャンルを創出

「太陽のマテ茶」は、日本の無糖茶飲料の市場に向けて、新たな製品ジャンルの創出を狙って導入した、 大型新製品です。 清涼飲料市場において、無糖茶飲料は市場全体の約4分の1を占める最大カテゴリーながら、 直近5年では成長が鈍化傾向にあります。

当社では、3年ほど前より、現代の日本人の潜在的なニーズや社会トレンドをつかむ、従来の日本にはない新しい無糖茶飲料の提案により市場の牽引を図るべく、様々な国・地域のあらゆるお茶飲料の製品化を探求・ 検証してまいりました。

そうした中、南米の人々が肉食中心の食生活の中で愛飲するマテ茶に着目。 幾つかの候補の中でコンセプト や味など、全ての点において、高評価を獲得したマテ茶の製品化を決定しました。 その後、マテ茶特有の味わい・新しいテイストを活かしつつ、日本人にも受け容れてもらえ、リピートにつながるような味わいをめざし、何十種 類にも及ぶプロトタイプを作成、最終的に現在の味覚設計に決定しました。

製品導入前のマテ茶認知率は僅か約20%と低水準ながら、マテ茶ならではの個性と新奇性を生かし、食べることや遊ぶことを前向きに楽しむ南米のライフスタイルを表現した『タベル、アソブ、マテ茶』をコンセプトに、「太陽のマテ茶」を市場導入しました。パッケージデザインも、南米の持つ明るく前向きな気質と、「太陽のマテ茶」ならではの情緒価値を表現し、静的なイメージのデザインが多い無糖茶カテゴリーでは珍しい、赤やオレンジで色調を統一しました。

本年3月19日の発売後、「太陽のマテ茶」の認知率は60%を超え(*2)、販売数量は週を追うごとに増加し、 **非常に好調に推移**しています。

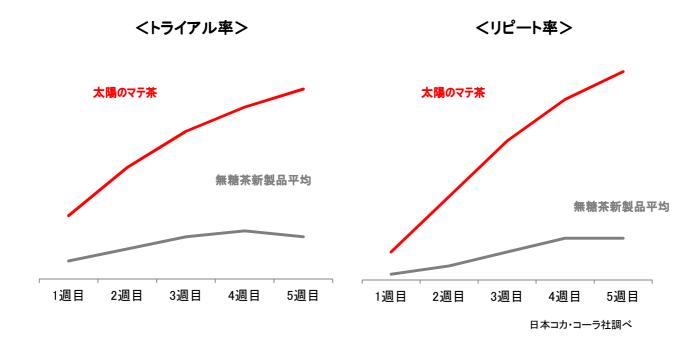
*2) 日本コカ・コーラ調べ

● 「太陽のマテ茶」ならではの消費者評価・販売動向について

消費者からは、肉食化が進む日本人の食生活に合う、健康的なイメージの飲料としてだけでなく、マテ茶の 故郷・南米らしいエネルギッシュな情緒イメージも評価頂き、「ほかには無いユニークな感じがする」 「元気になれそう」等と、これまでのお茶には無い、本製品特有の反応を得ております。

販売動向では、炭酸飲料や果汁飲料など、他の飲料カテゴリーを愛飲するユーザーも獲得。トライアル率は、 無糖茶新製品平均の約4倍(*3)と、多くの方々にお試しいただいております。また、リピート率も無糖茶新製品平均 の約5倍(*3)と大変高く、着実に愛飲ユーザーが拡大しています。

また、通常、無糖茶新製品を導入した場合のユーザーの流入経路として、約8割が同じ無糖茶からとされていますが、「太陽のマテ茶」に関しては、**約7割が無糖茶<u>以外</u>のカテゴリーのユーザーが購入**していることが我々の調査でもわかっています。



今後も、烏龍茶や緑茶、ブレンド茶のような定番の飲み物のひとつとして、「太陽のマテ茶」ブランドの定着を目指し、たくさん (お肉を)食べて、遊んで、マテ茶を飲む!そんな南米の人々のライフスタイルと食シーンを積極的に伝達するマーケティング活動を展開してまいります。

*3) 日本コカ・コーラ調べ

<製品概要>

製品名 : 太陽のマテ茶 品名 : マテ茶(清涼飲料水) 原材料名: マテ茶、ビタミンC

栄養成分表示(100ml 当り):

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	ナトリウム
0kcal	0g	0g	0g	12mg

パッケージ/メーカー希望小売価格(消費税込)

: 500mlPET/¥147, 2LPET/¥326, 280mlPET/¥120

発売日: 2012 年 3 月 19 日(月)販売地域: 全国



「太陽のマテ茶」キービジュアル

<本件に関するお問い合わせ先>

日本コカ・コーラ株式会社 広報代表 担当: 森野:03-5466-8120 お客様からのお問い合わせ先:0120-308509